

## 重量式フィーダ導入事例のご紹介 (水酸化マグネシウム)

アジアを中心に、世界各地で導入されているクボタの重量式フィーダ。  
特に海外では最新型のNXフィーダがたくさん使われているのヨ。



今日はそのNXフィーダで**水酸化マグネシウム**という原料を供給している、海外での導入事例をご紹介します^^



プラスチックは様々な原料を混ぜ合わせて製造されていますが、  
その中でも水酸化マグネシウムは良く使われる原料です。  
しかし、よく使われる原料だからこそ困ってしまうこともあります。  
見た目はこのように普通の白い粉です。



でも一言で「白い粉」と言っても、粉にも色々な特性があります。  
サラサラしている粉もあれば、ボテッとした塊になりやすい粉...等。  
**水酸化マグネシウムは一般的に「流動性が悪い」と**言われています。

次工程へ原料を「流す」作業を行っているフィーダにとって「流れが悪い」というのはとてもやっかいな原料なんです。

具体的には2つの問題があるんじゃ。

① **ブリッジが発生しやすい**

ブリッジとはホッパの中で原料が詰まってしまう現象です。

つまり、ブリッジが発生すると原料がそれ以上流れなくなってしまいます。

② **スクリュへの充填不足により供給異常を起こしやすい**

原料を送り出す最後の部分はスクリュです。そのスクリュへ十分な量の原料がいきわたらずどれだけスクリュを回転させても十分な量の原料が流れなくなってしまいます。

このお客様は、当初、クボタではないメーカーのフィーダを使っていたんですがまさにこの「ブリッジ」と「スクリュへの充填不足」の問題が頻繁に発生していてとても困っていたらっしゃった。

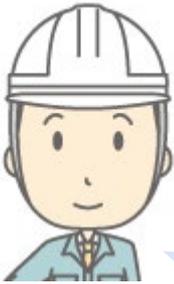
そこで！NX フィーダを導入頂き、これらの問題をクリアしたというわけだ。

\* 水酸化マグネシウムを NX フィーダで供給している動画をコチラの URL からご覧いただけます \*

[http://www.kubota-feeders.com/wp-content/themes/english/common/movie/magnesiumhydrate\\_nx.mp4](http://www.kubota-feeders.com/wp-content/themes/english/common/movie/magnesiumhydrate_nx.mp4)



### 現場ご担当者様の声



「クボタのフィーダにとっても満足しています。  
なぜなら、これまで上手く供給できていなかった原料が精度が良く、  
安定して供給することができるようになったからです！  
わざわざ私たちの工場まで実物のN Xフィーダをもってきてくださり技  
術員の方が丁寧なデモをしてくれたので、安心して導入を決定できまし  
た。  
ラインの拡大計画や、設備増設計画が上がった際にはぜひともまたクボ  
タのフィーダを採用したいと思っています。」

海外でもたくさんのお客様から認めて頂いていること、とても嬉しいわね★

